

平成29年度 自己評価 職員アンケート（総括）

回収数 58 / 58名

学校教育目標	心身共に健康で、広い視野と豊かな人間性を持ち、創造力あふれる実践的な産業技術人を育成する。
教育方針	① 礼儀正しく、素直で節度ある態度を培う。 ② 自ら進んで真理を探究し、社会に貢献する産業技術人としての基礎的能力を身につける。 ③ 時代や社会の変化・進展に対し、柔軟に対応できる知識・技術・判断力を育てる。 ④ スポーツに親しみ、明るく健やかな心身をつくとともに、物を大切に作る心を育む。 ⑤ 相互の人権を尊重し、協調・協働できる人格を養う。
努力目標 (具体的な目標)	『鹿工四強』 体・知・心・技 ① 体を強く ・部活動の充実 ・体力の強化 ・体調管理の徹底 ② 知を強く ・基礎学力の定着 ・資格取得の推進 ・独創性の育成 ③ 心を強く ・忍耐の心 ・思いやりの心 ・規則を守る心の育成 ④ 技を強く ・技能の習得 ・競技で腕を磨く ・安全教育の徹底

具体的な取り組み						
	4. 十分達成している 2. どちらかという達成されていない	3. おおむね達成している 1. ほとんど達成されていない	H28 参考	中間 平均	総括	中間と の比較
1	生徒が学習内容に興味・関心をもつことができるような授業や指導法を工夫している。		2.9	3.0	3.0	→
2	定期考査の得点以外の観点も評価に加味し、生徒の多面的な能力を評価している。		3.3	3.2	3.3	↑
3	家庭学習の習慣がつくような指導をしている。		2.4	2.4	2.5	↑
4	資格・検定試験の指導や支援に積極的に取り組んでいる。		3.1	3.1	3.2	↑
5	挨拶ができていない生徒や身なりが乱れている生徒を見かけたときは、その都度指導している。		3.2	3.3	3.3	→
6	授業や実習等で鹿工（挨拶）訓練を徹底させている。		3.4	3.5	3.5	→
7	校内美化に努めるとともに、5S（整理・整頓・清潔・清掃・躰）の徹底に努めている。		3.1	3.1	3.2	↑
8	生徒の相談にのったり、生徒の様子を観察するなどして、不登校やいじめの未然防止に努めている。		3.1	3.0	3.2	↑
9	寮生に対し、寮生活を送るうえで必要だと思うことを積極的に伝えている。		2.9	2.9	3.0	↑
10	進路指導や進路に関する業務に積極的に関わっている。		3	2.9	2.9	→
11	工業科職員は普通科（普通科職員は工業科）と連携・協力して進路指導に取り組んでいる。		2.7	2.8	2.9	↑
12	生徒が学業と部活動を両立できるよう、担任や教科担当は部顧問（部顧問は担任や教科担当）と連携・協力している。		2.8	2.9	3.1	↑
13	行事等の企画・運営において、職員間の意思疎通や連絡、相談は十分できている。		2.7	2.8	3.0	↑
14	保護者に対して資格試験や部活動の試合の日程および費用にかかる連絡をきちんと行っている。		3	3.0	3.1	↑
15	日頃から施設・設備・器具類の整備や安全点検等に努めている。		3.1	3.1	3.2	↑